

## 4/27 心のこもった贈り物 箱根町から手作り布マスク届く

**姉** 妹都市である箱根町の文化団体サークル「勝手に応援隊」（茂村さとみ代表）から町へ手作り布マスク161枚が届きました。昨年、同サークルから展示会に出展する七夕飾りの布短冊の作製依頼があり、町内の文化団体などが協力したお礼として布マスクを寄贈。

真屋町長は、「心のこもった贈り物にとっても感謝しています」と話しました。

マスクは、町内各保育所の園児たちに配布しました。



箱根町から届いた手作りマスク

## 4/16 建設協会会員ボランティア 西山山麓火口散策路整備

**洞** 爺湖町建設協会は、西山山麓火口散策路の整備活動を行いました。同会員と役職員合わせて39人が参加。散策路を訪れる観光客が安全に散策を楽しめるようにと、この時期に毎年実施しているボランティア活動です。

当日は、老朽化した杭の打ち換え60本、ロープの張り替え400本、モルタルによる歩道の補修を320か所実施。会員は、「観光客に楽しんでもらえるように」と汗を流しました。



歩道をモルタルで補修する会員

## 5/11 医療従事者に敬意 町内医療福祉施設にマスク配布

**新** 型コロナウイルス感染症への感染リスクを抱えながら懸命に町民の命と健康のために働いている町内19か所の医療機関や介護事業所、福祉施設の職員の人たちへ町が購入したマスクと町が寄贈を受けたマスク、合わせて約1万枚を配布しました。

当日は町長が各施設にマスクの配布を行い、感染症対策の取組状況を確認。どの施設でもすでに徹底した予防対策が講じられていました。



進呈目録を受け取る幸楽園鈴木卓也施設長（右）

## 5/1・5/19 故郷のために貢献を 株式会社高橋建設が町に寄付とマスク寄贈

**株** 式会社高橋建設（高橋哲也代表取締役社長）が新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策として町に500万円の寄付とマスク1万枚を寄贈しました。

高橋社長は「会社を育ててもらった故郷のために何か貢献したいという気持ちから寄付を決めました」と話し、真屋町長は「住民にとって大変ありがたく、元氣と勇気をいただいた。町民の役に立てるような方策を考えたい」と感謝を述べました。



真屋町長に目録を手渡す高橋哲也社長（左）